



OKAYA



2024年5月15日

各 位

会社名 岡谷電機産業株式会社  
代表者名 代表取締役 高屋 鋪 明  
社長執行役員

(コード番号 6926 東証スタンダード市場)

問い合わせ先

常務執行役員 金丸 昌雄  
経営企画室長

(TEL 03-4544-7000)

### 特別損失の計上及び連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2024年3月期第4四半期において、下記の特別損失の計上を行うとともに、2023年11月10日に公表した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想と本日公表の同実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、一部の事業において事業収益の悪化に伴い投資額の回収が困難な状況となるため、固定資産の評価を見直し、2024年3月期の連結決算において197百万円を減損損失に計上いたします。

#### 2. 連結業績予想と実績との差異

2024年3月期の通期連結業績予想と実績との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想（A）	百万円 15,000	百万円 500	百万円 510	百万円 350	円 銭 15.65
今回実績（B）	14,323	400	429	110	4.96
増減額（B-A）	△677	△100	△81	△240	
増減率（%）	△4.5	△20.0	△15.9	△68.6	
（ご参考）前期連結実績（2023年3月期）	17,109	668	830	613	27.42

（注）1株当たり当期純利益の算定に用いる期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式が含まれています。

#### （差異の理由）

通期の売上高につきましては、国内における産業機器向けが前年並みで推移したものの、海外において複数のセグメントが大幅に減収し、予想を下回りました。また、利益面につきましては、コスト構造改革に向けた様々な取組み並びに製品価格の見直しによる効果がみられたものの、減収に加え、原材料価格やエネルギーコストの上昇、円安による海外原材料の調達コスト増加等の影響を受け、予想を下回りました。なお、当期純利益につきましては、前出の減損損失の計上の影響し、予想を大幅に下回りました。

以 上